



木造千手観音立像



指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうせんじゅかんのりゅうぞう
所在地	井原市門田町 金剛福寺
指定年月日	昭和31年7月3日
解説	総高105cm。檜材の寄木造。顔面と軀幹部を除き、他はすべて後の補修であるが、その部分も良くできており、比較的全体の調和が保たれている。裳の彫りが浅く、顔の温和な優しさなど、鎌倉時代後期の作と推定される。
アクセス方法	山陽自動車道笠岡ICから車で約15分／井原鉄道井原駅から車で約15分
公開状況	非公開
設備	駐車場は2台ほど可。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 駐車場  トイレ  </div>
備考	